

文化部

■放送部

運動会などの学校行事の他に、昼休みの放送やその番組制作、学校行事を撮影したビデオの編集、発声練習などを行っている。また、放送コンテストにも積極的に参加している。平成15年には秋季岡山県高等学校放送コンテストのラジオドラマ部門で入賞し、平成16年には第27回全国高等学校総合文化祭徳島大会に、朗読部門の岡山県代表として出場することができた。現在は、これらの先輩に続けるような日々の活動に励んでいる。

■新聞部

存亡の危機に常に立たされながらも、何とか遣り繰りして、年2回の学校新聞の発行だけは死守している。一人でも多くの生徒が入部し、これからも学校生活の断片を活字に残してゆかんことを切に願う。

■図書部

生徒にとってより利用しやすい図書室をつくるため、日頃より司書の先生を手伝い、「図書館だより」の作成や図書の貸出し事務などを行っている。また、図書室の蔵書などを利用し、毎年テーマを決めて自主研究し、文化発表会で披露している。過去のテーマとしては「夏目漱石」・「源氏物語」・「三国志」・「星に願いを…12星座」・「SF…アイザック・アシモフ、H・G・ウェルズ…」などがある。

■音楽部

文化発表会、運動会での演奏の活動を中心とし、その他校内ではクラブ紹介や不定期に開催する演奏会でクラシックからポップスまでさまざまなジャンルの曲を演奏している。また約10年前から岡山県高等学校吹奏楽連盟に加盟し、校外での活動にも積極的に取り組んでいる。平成16年度には吹奏楽コンクールに初出場を果たした。現在50名で活動しており、生徒の自主的な運営が基本である。



■美術部

日頃は、各自の関心に従い、デッサン、水彩、油彩、イラストの制作に取り組んでいる。文化発表会には、クラブ全員で「ドールハウス」・「だまし絵」等テーマを決めて参加している。

■科学部

しばらくの間、コンピュータープログラミングを行う「COM班」のみであったが、5年前から生物や科学などに関係する研究を行う「実験班」、生徒の強い希望により2年前からロボットを自作する「ロボコン班」ができた。「COM班」は、主にゲームソフトをプログラミングし、文化発表会等で生徒に公開している。「実験班」は現在ハムスターを飼育し摂取カロリーと体重との関係を研究している。また、吉井川とその支流の小野田川の水質調査を継続して行っている。どちらも昨年は読売新聞社主催の日本学生科学賞に初めて出品し、県内審査で努力賞を受賞した。「ロボコン班」はロボットを制作し、科学振興仁科財団主催のロボットコンテストを中心に大会に出場している。

■写真部

「写真甲子園」への応募、新聞社の主催している写真コンクールへの応募など、対外試合で腕を磨いている。また、校内では文化発表会で展示を行い、常日頃撮りためた力作を発表している。

■演劇部

文化発表会等、校内での発表はもちろん、外部の大会にも参加している。最近5年間で県大会出場3回。前は審査員特別賞を受賞した。芝居を通して人間形成することをめざしている部である。



■仏語研究会

西欧の文化を摂取するために、岡山白陵ではフランス語、ドイツ語が当初正課として採り入れられた。その後部活動として残り、現在に至っている。特に目立った活動はないが、フランス人と文通している生徒の相談に応じたりしている。

■独語研究会

NHKのラジオ講座と基本的文法の習得を活動の中心に置いている。

■将棋同好会

県高将連が主催する年間数回の公式戦に参加している。将棋を通じて、集中力・思考力を養うと同時に、対局を通じてマナーを培い、他校生との生徒間の交流にも重点を置いている。